

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原発事故、放射能という見えない恐怖に対し福島の人々は、どう向かい合ったかを伝え、残すためヒロシマの紙芝居作家が原発事故後、福島に通い続け、避難の物語を紙芝居にしました。12年かけて制作した物語は約80作品。

無念

それら紙芝居は福島の被災者が語り部活動に利用するほか米田スタンフォード大学において

災害の研究材料としてアーカイブされる予定です。

その紙芝居の中から6つの物語を選びアニメーションにしました。

消防団や漁師、介護職員、酪農家など庶民の被災物語。

後世に伝え、残すため、よろしく願います。

(一社) まち物語制作委員会 いくまさ鉄平

●1作品の料金

館内上映権+個人利用：10,000 円（税抜）

上記に加え団体貸出権付：20,000 円（税抜）

●6作品セットの料金

館内上映権+個人利用：50,000 円（税抜）

上記に加え団体貸出権付：100,000 円（税抜）

館内上映	個人貸出	個人視聴
○	○	○

東日本大震災伝承アニメーション6作品

- 1 浪江消防団物語「無念」 2016年／53:36
- 2 ふながだの海 2023年／60:00
- 3 浪江ちち牛物語 2019年／37:44
- 4 母娘避難物語「私は帰らない」 2020年／37:50
- 5 見えない雲の下で 2014年／30:11
- 6 ふくしま原発はじまり物語「峠」 2022年／56:30

取扱店

問合せ先／株式会社BBB

〒141-0021

東京都品川区上大崎三丁目1番1号

目黒セントラルスクエア8階

TEL:03-5793-5820 FAX:03-5449-0861

HP:<https://www.business-dvd.jp/>

① 消防団の物語



浪江消防団物語 無念

2016年 53 : 36

津波被害に対し、いち早く浪江消防団は駆けつけたが大きな余震が続くため、翌朝、体制を整え、救助に向かうとするが、原発が爆発。団に下った命令は「避難せよ」だった。助けられる命があることを知りながら避難せざる得なかった消防団員の「無念」を描いた物語。

館内上映権＋個人利用：10,000 円（税抜）
上記に加え団体貸出権付：20000 円（税抜）

② 漁師の物語



ふながだの海

2023年 / 60 : 00

福島原発事故後、操業禁止、ガレキ撤去作業、試験操業をしながら漁の再開を待っていた漁師たち。今年こそはと本格操業に備えていた2023年トリチウム水放出。揺れる福島湾の海。そこを生業の場とする福島湾のふながだ（漁師）たちその心情に迫る物語。

館内上映権＋個人利用：10,000 円（税抜）
上記に加え団体貸出権付：20000 円（税抜）

③ 介護職員の物語



私は帰らない

2020年 37 : 50

原発事故後、5km10kmと随時変わる避難区域。100人以上の高齢者を抱える介護現場では、見えない恐怖に立ち向かいながら、そのたびに避難を繰り返していた。経験の浅い職員が倒れる。それでも帰らないと現場に踏みとどまる娘に対し、母が電話口でできたのは自分に代わり、娘を抱きしめてもらうことだった。

館内上映権＋個人利用：10,000 円（税抜）
上記に加え団体貸出権付：20000 円（税抜）

④ 酪農家の物語



浪江ちち牛物語

2019年 37 : 44

原発事故により殺処分を余儀なくされた福島の牛。人間のために生まれ、そして人の都合で殺される牛たち。原発事故で町に取り残された牛に対し下った命令は殺処分だった。一旦は殺処分に応じた牛飼いが牛を思い精神を病む。日本の酪農家と牛との関係に迫る物語。牛目線で描く

館内上映権＋個人利用：10,000 円（税抜）
上記に加え団体貸出権付：20000 円（税抜）

⑤ 語り部避難の物語



見えない雲の下で

2014年 30 : 11

東北は民話・昔ばなしの語り部文化の地。福島の語り部が一時帰宅を許されたとき小さな袋に持ち帰ったのは民話の原稿だった。そんな語り部が原発事故を語り継ぐと避難の経過を書き残していた日記を基にした避難の物語。

館内上映権＋個人利用：10,000 円（税抜）
上記に加え団体貸出権付：20000 円（税抜）

⑥ 原発誕生の物語



ふくしま原発はじまり物語 峠

2022年 56 : 30

日本初の原発はヒロシマに作られようとしていた。福島原発の建設担当者はヒロシマの被爆者だった。福島に原発が作られる経緯を描いた紙芝居を作る中で見えた「原発と原爆」の関係をヒロシマの作家が深掘りした作品。

館内上映権＋個人利用：10,000 円（税抜）
上記に加え団体貸出権付：20000 円（税抜）

原発事故を前に一般の人々はどのような状況に置かれ、その状況に対し、どう対処したか。事実に基づいた物語。原子力の未来を考えるに当たり知識の一つとして知ってください。・自然災害と放射能災害の違い。

（一社）まち物語制作委員会では被災者による紙芝居公演、紙芝居作家いくまさ鉄平による講演活動を行っています。詳しくはお問合せください。

問合せ先：まち物語制作委員会 福本
Tel.090-9734-9389
mail: matimonogatari@hotmail.co.jp
HP: https://matimonogatari.iinaa.net/